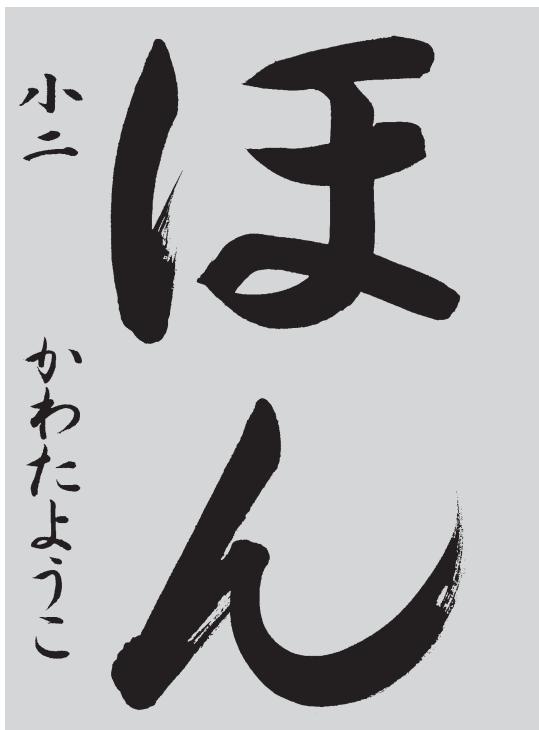


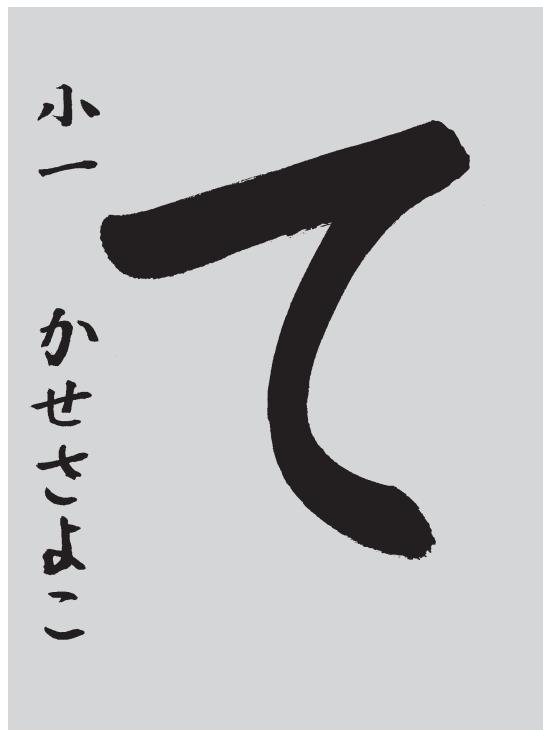
〔5月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

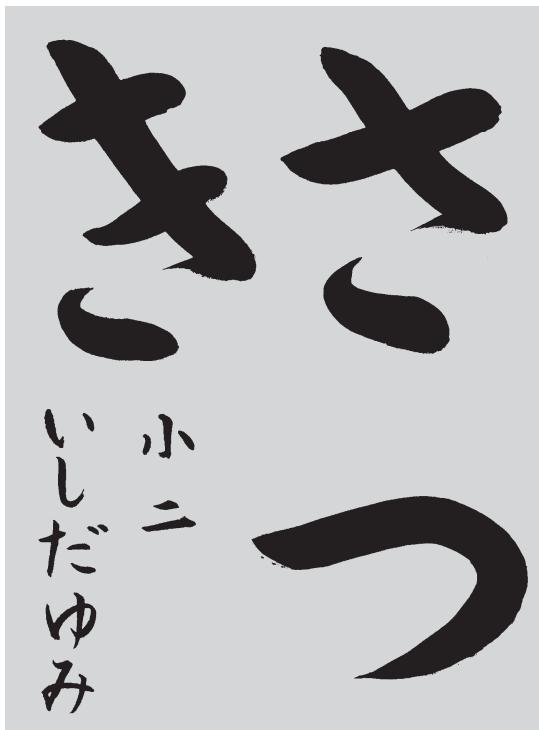


川島舟錦先生

幼・小学1年参考手本



加瀬澄春先生



下谷洋子先生



小池蹊舟先生

〔5月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



小竹石雲先生

小学3年参考手本



北村白琉先生



種谷萬城先生



大野祥雲先生

〔5月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

小六
佐藤俊夫

効果

大隅晃弘先生

小学5年参考手本

小五
三浦一志

必要

牧泰濤先生

小六

池田明子

ノボトイ

田村鄭雲先生

小五

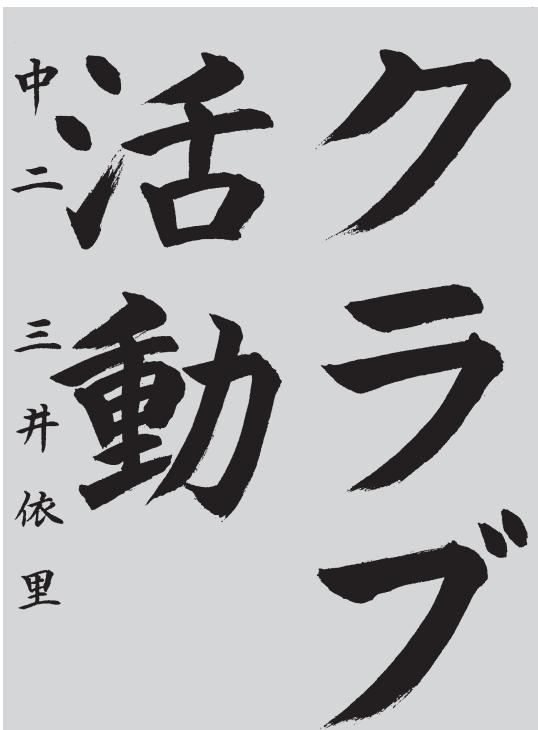
本田俊平

成長

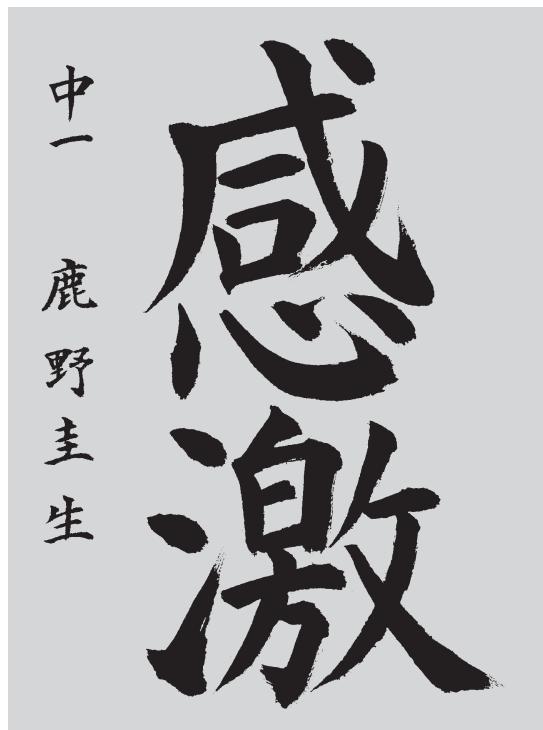
名越蒼竹先生

〔5月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

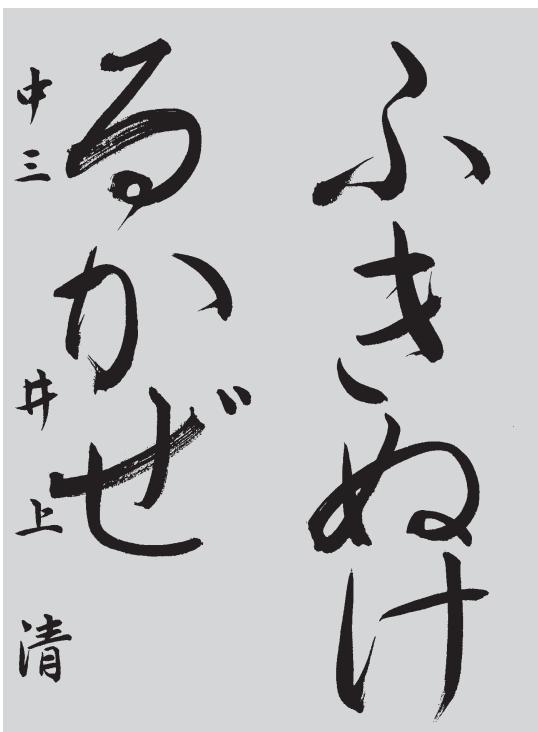
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



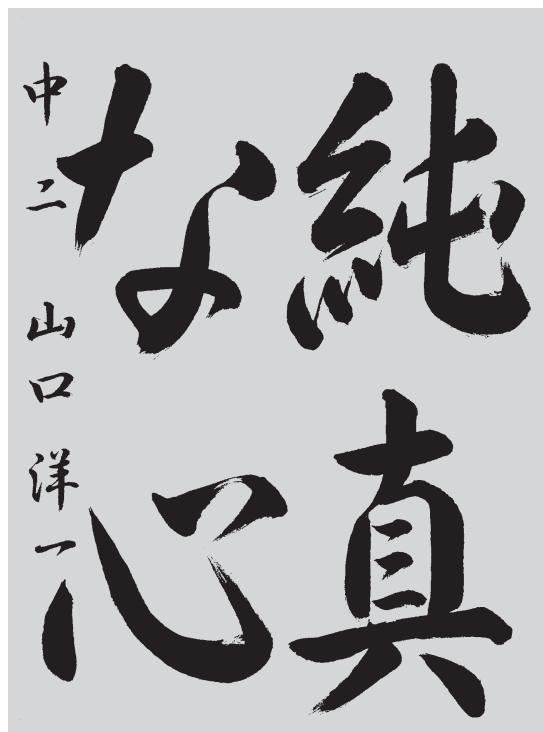
島田白露先生



小伏小扇先生



遠元大雲先生



小浜大明先生

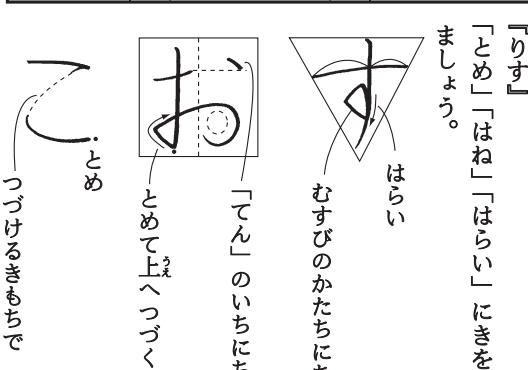
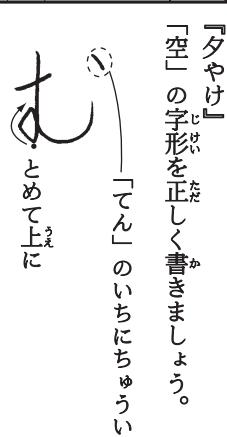
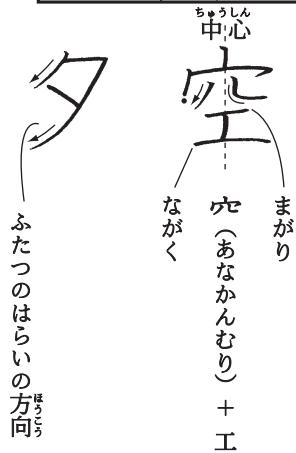
〔5月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 2 年

幼·小 学 1 年

支 部 名		つ	
段・級		か	む
学 年		な	こ
二		タ	う
名 前		や	の
本 田 る い		け	空
		。	は
			、
			ま

支 部 名		
	が	
だん・きゅう	い	り
	ま	す
がくねん	す	の
一	。	お
なまえ		や
ひかせあおい		ー



『うす』
「とめ」「はね」「はらふ」にきをつけてかわ
ましょ。

〔5月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学四年

小学三年

支部名	て	葉	運
段・級	か	が	動
学年	が	、	場
四	や	太	の
名前	い	陽	回
三雲大起	て	の	り
	い	光	の
	る	を	わ
	。	浴	か
		び	



四百九

巴(こざとくん)の筆順



〈筆順〉
廿 兮 苗 苗 苗 葉



「つくり」の力を下に
最後の画の長さと方向が大切

漢字の外形を見て、正しく整えて書きましょう。

風

とめ」「はね」「はらい」に注意ちゅうい
する

強

「弓」の組み立て順



漢字の形を正しく、ととのえて書きましょう。

〔5月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支部名	の	若葉	「万	手	心
段・級	こ	の	綠	紙	の
学年	と	季節	」は	は	こ
六	で	の	、	、	も
名前	す	一	初夏	相	つ
大川まりん	。	面	、	手	た
		の		の	お
		緑		気持	礼
				ち	の

支部名	を	温かく	手	心	
段・級	温	しま	紙	の	
学年	かく	ます	は	こ	
五	し	。	、	も	
名前	ま		相	つ	
内山真子	す		手	た	
			の	お	
			気持	礼	
			ち	の	

中心
節

若
長く
《筆順》
ササガ若

竹
（たけかんむり）をへん平に
小さくはらう
とめ

初
《筆順》
ナネネ

「衣」=衣（ころもへん）の筆順
※ねは示（しめすへん）

『万綠』
文字の外形を見て形を整えましょう。

持

はねる

紙

長くはねる

礼

曲がり

《持（てへん）の筆順》
一十才

長さと角度に注意（曲げすぎない）

『手紙』
字形を整えて、ていねいに書きましょう。

〔5月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

支部名	
段・級	
学年	
中三	
名前	竹田ありさ

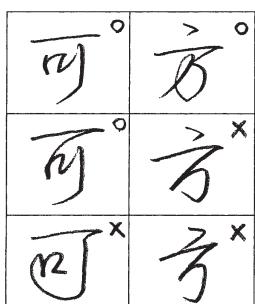
「くさまくら」は「旅」、「ねばたま」
の「は」は「夜」の枕詞です。和歌でよく使わ
よく使われました。

中 学 生 (楷 書)

支部名	
段・級	
学年	
中三	
名前	藤井 苍空

「くさまくら」は「旅」、「ねばたま」
は「夜」の枕詞です。和歌でよく使わ
れました。

可 方



正しい筆順を知らないと誤った行
書になります。
・筆順を誤ると「方」は「弓」
に見えてしまいます。「可」は、
遠回りになりバランスが悪くな
ります。

・行書のワンポイントアドバイス



口の下に空間ができるように
言の横画は右上がりに



丸味をもたせながら
方向を変える

『くさまくら』
行がゆがまないよう気をつけて書きましょう。

これからの作品締切日と課題

5月号～10月号までの作品締切日と毛筆課題

	締切日	幼・小1	小2	小3	小4	小5	小6	中学生（全学年共通）
5月	<u>5月9日</u>	て	ほん	大小	共同	必要	効果	感激
		こと	さつき	友人	ふれあい	成長	ポイント	純真な心
6月	6月10日	こ	つばさ	心	左右	天体	熱気	地層
		りす	えのぐ	山里	土地	雨宿り	海開き	異口同音
7月	7月10日	の	しおり	人口	パンダ	参加	健康	適切
		にじ	さんご	千本	七色	林間	文化財	宇宙遊泳
8月	<u>8月9日</u>	ろ	こかげ	青い	節水	草原	道路	湖畔
		うみ	ハム	上下	美しい	海底	船乗り	北斗七星
9月	9月10日	ま	むすび	月見	平行	馬車	美術	遣唐使
		ふえ	おんぶ	光る	マス目	読む	心構え	無我夢中
10月	10月10日	ひ	このは	水玉	合同	青空	庭園	競技
		きく	もみじ	火山	風力	ふれあい	書留	秋の夜長
								くれなずむまち

6月号の硬筆課題

中学生	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1
ロープウェイで山頂まで登ると、 雄大な景色と清らかな山の空気が私を出迎えてくれた。	めずらしく貴重な きくを五株もらつて、 校庭に植えました。	今日の話し合いの目的は、交流会の提案をまとめることです。	今日は、六月の初め。夏がいきなり始まつたような暑い日です。	わたしは毎日、日記を書いています。	これは、となり町行きのバスです。	きらきらほしがふつてくる。

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

筆順を学ぼう

(2)

4年	共 キヨウ とも	一 廿 丂 共
	必 ヒツ かなら・ず	ノ ソ 义 必 必
5年	要 ヨウ い・る	二 西 西 要 要
	成 セイ ジョウ な・る な・す	ノ 厂 𠂇 成 成 成
	長 チヨウ なが・い	丨 ノ 𠂇 長 長 長
6年	効 コウ き・く	士 六 夂 交 効
	果 か は・たす は・てる は・て	曰 旦 甲 果
	感 カン	ノ 厂 后 咸 咸 咸 感
	激 ゲキ はげ・しい	ノ 沖 沖 滂 滂 激
中学	純 ジュン	糸 紅 紅 純 純
	心 シン こころ	丨 心 心 心
	活 カツ	ノ 汱 汗 汗 活

行書を学ぼう (225)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」



ひらがなの字源 (225)

* 源字については、異字体から変遷したものに*印をして()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

源字	字形
ぜ	か
世	加
せ	留
や	る
せ	け
	計
	奴
	奴
	ぬ
	き
	幾
	手
	不
	フ
	フ

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

書道芸術学生版

春季昇級試験規定

・・硬筆

一、しめきり日 5月9日(月)

一、発表 5月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 とも (かいしょ)

二年生 まり (かいしょ)

三年生 はれ (かいしょ)

四年生 大石 (かいしょ)

五年生 努力 (かいしょ)

六年生 歴史 (かいしょ)

中学校一年生 快走 (楷書か行書)

二年生 登校 (楷書か行書)

三年生 創造 (楷書か行書)

一、受験料 各部一点 500円

毛筆
硬筆
共 一人一点



一、書体

○小学生は楷書 (かいしょ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本

人が毛筆で書く。(幼・小一の方は、

学年を書かなくてもよい)

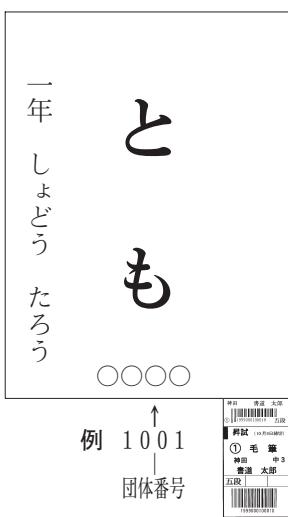
一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかり貼付する。

(毛筆・硬筆共)

○応募書類は4月25日以後に、受験番号を記入した応募書類と「昇級試験用」バーコード出品券を送付する。

○左図のように記入して出品する。作品中央下に赤字で団体番号を記入する。



○くわしいきまりは、追ってお知らせいたします。

※5月号の購読部数を越える受験はできません。

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

小学 3 年

小三 日野光

はれ

種谷萬城先生

小学 2 年

小二 ながたつばさ

まり

名越蒼竹先生

小学 1 年

小一 ひろせゆり

とも

廣瀬舟雲先生

小学 6 年

小六 田山空

歴史

廣瀬舟雲先生

小学 5 年

小五 森歩

努力

種谷萬城先生

小学 4 年

小四 古川加奈

大石

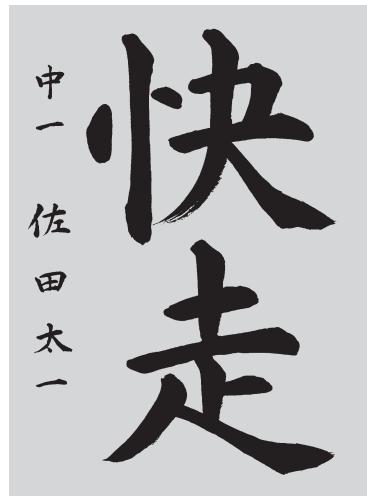
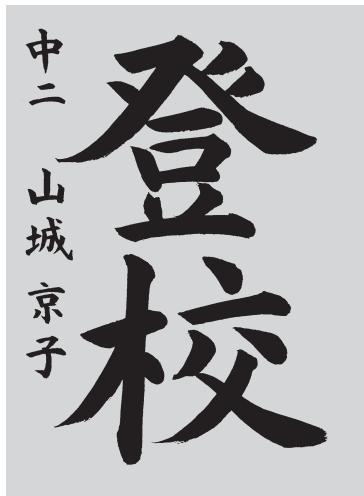
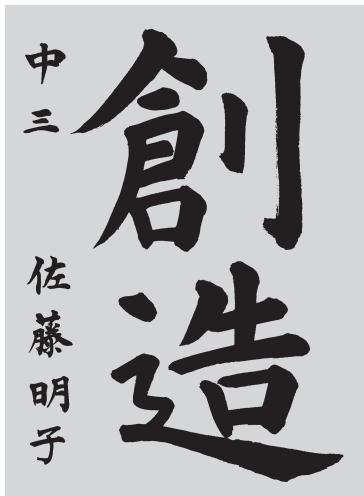
名越蒼竹先生

中 学 3 年

中 学 2 年

中 学 1 年

楷書

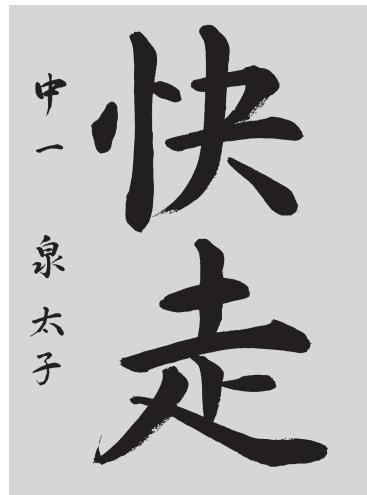
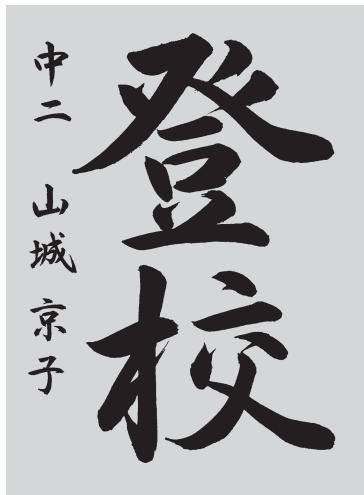
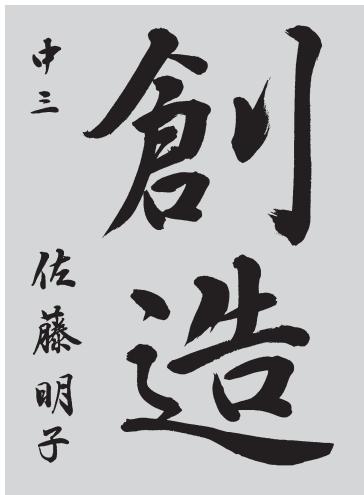


辻元大雲先生

小竹石雲先生

大野祥雲先生

行書



辻元大雲先生

小竹石雲先生

大野祥雲先生

硬筆の部

支部名	二 名前 間 冬、馬
段・級	
学年	
二	
名前	

ろいました。 川で、貝がらをひ

支部名	一 名前 みぞぶちこう
だん・きゅう	
がくねん	
一	
なまえ	

くものうえ あおいたそら みぞぶちこう

支部名	四 名前 古橋真大
段・級	
学年	
四	
名前	

て学びました。 の国成り立ちはじめに。 社会の時間に。 日本

支部名	三 名前 広見千星
段・級	
学年	
三	
名前	

をしました。 友だちと会つて話

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 一、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。
- 「空欄」「。」「、」も正しく書く。

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
- 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
- 例「みぞぶち こう」
- 支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
- 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※5月号の購読部数を超える受験はできません。

中 学 年(楷 書)

小 学 6 年

小 学 5 年

支部名	
段・級	
学 年	
中二	
名 前	高田 大輝

明朝体は、新聞や本で普通見かける
字体で、読まることを目的として
作られました。

支部名	
段・級	
学 年	六
名 前	川田 淳司

あさぎ色をしていろ。
は確かに海へと続く。
あの坂の上の空の色

支部名	
段・級	
学 年	五
名 前	前田 麻衣子

あかつきの空に光つて
散るのを見ました。

春季昇級試験で
硬筆の部を受験さ
れる方は、
本院指定の用紙
(月例と同じ用紙)
を使用するか、も
しくは指定の用紙
をコピーして、原
紙の大きさにあわ
せて切って出品し
てください。
用紙は、一冊30
枚づり。送料を含
んだ金額は下記の
通りです。

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ② 4・5・6年生用
- ③ 2・3年生用 ④ 中学生用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙9冊以下(1冊100円+送料)

冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10冊以上のご注文は、送料無料。

春 季 昇 級 試 験

硬 筆 の 部

を受験される方へ

支部名	
段・級	
学 年	
中三	
名 前	山谷 慎弥

明朝体は、新聞や本で普通
見かける字体で、読まることと
を目的として作られました。

平成

年 月 日

◇登録用紙◇

団体番号		支部名		先生名	
------	--	-----	--	-----	--

※氏名を楷書で記入してください。

※毎月**20**日までに登録された方は次月から出品可能です。※登録申請時の学年を明記ください。

※退会の処理は年2回の昇級試験時に行います。



氏名	ふりがな	学年			備考
		幼	小	中	

◇部数変更届◇

現 在 冊	月号から	増 減		合 計 冊
		増	減	
事務局使用欄				

H28.2.20(土) 第67回全国学生書道展表彰式（於帝国ホテル 富士の間）



今月のホープ



小三 斎藤 あおい (土氣支部)

作品全体のバランスもよく、堂々とした線質は三年生とは思えないほど丁寧で落ち着きのある作品は見事です。



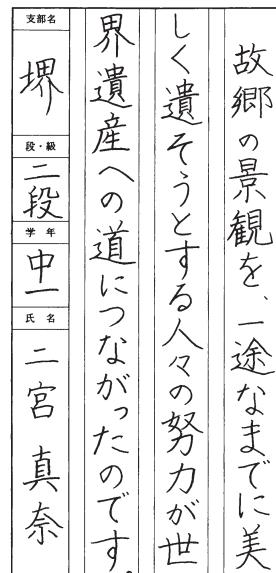
小一 金澤麻衣 (若葉会青森支部)

一字一字が力強く、マスに対してのバランスもよく、行の中心もそろっていて終わりまで気をぬかず書いています。



小六 水戸菜那羽 (華祥支部)

大きな構えでゆったりした運筆、とめ、はね、はらいも注意深く、しっかりしている。名前も丁寧で素晴らしい。



中一二宮真奈 (堺支部)

しっかりとした筆致で最後までリズムを保って見事に書いている。一字一字の点画も充実し堂々とした作品だ。

漢字に親しもう

(74)

五月号三年生の毛筆課題「友人」より「友」にスポットを当てて、成り立ちから使い方、更に「友」を毛筆で書く時のポイントまで、学んでみよう。

友
おん くん とも
部首 又(また)
画数 4

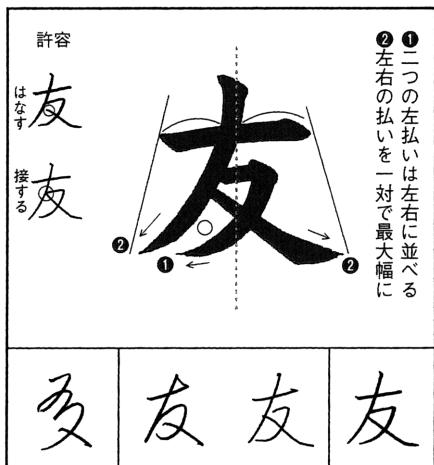
丶 丶 丶 丶 友

③(=手)と、④(=手)をくみあわせた
ふたりの人が、手でたがいにまもり
あうこと、あらわす。
なかよくまもりあうことから「とも
だち」のいみ。

いみ・じゅく

- ①ともだち。なかま。——友人・友達・友情。
②親友・学友・級友
③仲がよい。したしい。——友好・友愛

- つかいかた
○道で友と出会う。○病気の級友を見まう。
○親友に秘密をうちあける。○隣国との友好を深める。



編集余録

○いよいよ新学期になりました。書道芸術学生版も皆さんに役に立つ本を目指し、リニューアルします。硬筆の中学生の行書参考手本を毎月掲載します。「行書のワンポイントアドバイス」の新コーナーを設けて、中学生の皆さんに行書に慣れ親しんでほしい。ゆったりと大きな作品を書いてください。

○これから作品締切日と課題」毛筆の6ヶ月先の課題と作品の締め切り日を明記します。指導者の先生がお手本を書くのに役立てほしいです。

○競書出品の注意事項は後ろにまとめましたのでよく読んで間違いの無いようにお願いいたします。
○新中学1年生の新段・級を掲載しました。現在の段級をもとにし、移行基準に従って新しい段級で始めて頂きます。毛筆・硬筆とも同じ扱いです。ご注意ください。

(鄭街)